

バーチャルリアリティ環境への没入感と瞬目反応

東海大学情報理工学部情報科学科 高雄元晴・石黒知秀

バーチャルリアリティ技術はプレイヤーに他の技術では達成し得ないほどの没入感と現実感を与える。本研究において、バーチャルリアリティ技術を用いたシューティングゲームにおいて、三人称の設定にくらべ一人称の設定はより有意に没入感を強く感じる事が質問紙調査によりわかった。さらに、ゲーム体験中に記録した眼電図から瞬目を検出し、一人称と三人称の設定における瞬目率を比較したところ、一人称のほうが有意に増加していることが明らかとなった。これらの結果から、バーチャルリアリティゲーム体験中の没入感の他覚的評価に瞬目となりうる事が示唆された。本研究は、現在、学術雑誌に投稿中であり、詳細については研究会当日発表したい。